

<外食・中食 調査レポート>

# 伸びる朝食市場規模 会社員週日利用がけん引

2019年3月19日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

## <外食・中食 調査レポート>

# 伸びる朝食市場規模、会社員週日利用がけん引

外食・中食市場情報サービス『CREST®\*1』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、トーマス・リンチ代表）は、外食・中食の朝食市場動向分析レポートを2019年3月19日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2018年の外食・中食における朝食市場規模市場規模は1兆97億円で前年同期比+1.0%成長しました。業態別にみると、外食業態では+2.0%と小売業態の+0.8%より大きく伸ばしました。成長をけん引しているのは、会社員の週日（月-金）の利用で、特にイートインと職場で食べる機会が増えています。

## 外食・中食市場の朝食市場規模は1兆97億円で1.0%増

外食・中食の朝食市場は、2018年に金額市場規模で1兆97億円で、前年比+1.0%成長しました（図表1）。4年連続の成長となりました。食機会数（客数）は、32.8億回で同0.9%成長しました。特に2018年第4四半期に朝食市場が伸びており、今後の継続的な伸長が見込まれます。



## 外食業態で 2%増加

業態別の朝食市場規模の推移（図表 2）をみると、2018年の小売市場（コンビニ、スーパーなど）は5744億円で前年比+0.8%、外食業態（ファストフード、カフェ、レストランなど）では4171億円で+2.0%増加しました。外食業態でより成長していることが分かります。



## 会社員の週日利用がけん引

外食・中食朝食市場成長のけん引役を分析してみると（図表 3）、会社員の週日（月-金）の利用増加がけん引していることが分かりました。特に、購入した店内で食べるイートインの機会（+11%）と、職場にテイクアウトして食べる機会（+5%）が大きく伸びました。



働く女性の増加や働き方改革、単身世帯の増加、CVSの店舗増加などにより、朝食を外食・中食ですませる人が増えていると考えられます。朝食は、昼食と比べ、価格より利便性と習慣でお店を選ぶ傾向が強く、忙しい会社員のニーズを満たすようなサービス・商品を提供することで、客単価のアップと利用機会の増加を見込める可能性があります。

---

**\*1** **CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、直接消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

---

■ 本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL : 03-5798-7663

FAX : 03-5798-7665

Email : [npdjapan.info@npd.com](mailto:npdjapan.info@npd.com)

■ 会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL (03) 5798 - 7663

FAX (03) 5798 - 7665

資本金 80,000,000 円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 トーマス・リンチ

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会